

沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書

普天間飛行場の辺野古への移設は、現在市街地の中心にある同飛行場の危険性を除去するということが原点であり、現状を放置することはあってはならないと考える。

また、一方で全国の在日米軍専用施設の多くが沖縄に集中していることは事実である。

よって、沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2015年（平成27年）12月17日

高砂市議会